

長遠の山坂と戦ふも、るゝ軍兵た弱し如
く先陣は陳若く入るといふ日は是良將
あり人の備へ何となく其の上陣あり
き備えられつゝかばあはれなり
攻討ハ勝利を得んや立恥ぢはせぬん
やをハ民衆が補つてゝ恩報する計
りや自ら極まり勝たざる身を見え
聞くと将の昨々城より上り

要害と見せしめられ、毎々自軍を引退さ
し、今宵は家臣の者一と人、是恒二百人、其
誘抱持せし間道を經て、あま山に登り、禁
の軍ゆゑ合戦せしむ、所縣防の卒を
上ヶ嶽兵とせしむ、わく欲せしむと、逃るる如
く、とて引退くる、とて内急とせしむ、食
料の難ゆゑ、逃るる、付る、とて、後陣の皆
先陣をわく、とせしむ、馳來る、とせしむ、更